整理番号 2021P-010

補助事業名 2021年度 自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する 補助事業

補助事業者名 一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

新型コロナウィルス感染症拡大防止に努め、安全・安心な大会運営を行い、年間を通じて、全国各地の自転車競技を志す、愛好するチーム、選手のために、より多くの競技の場、実戦の場を提供し、競技の普及、振興、健康増進に努め、選手にとっては日頃の練磨の結果を競い合うことで競技力が向上することを目的とします。

(2) 実施内容

①第55回 JBCF 経済産業大臣旗ロードチャンピオンシップ 開催 https://jbcfroad.jp/race/131/ https://jbcfroad.jp/race/132/

日 時:2021年9月19日、20日 会 場:新潟県南魚沼市 清水瀬ほか



レース風景



表彰式

②第52回 JBCF 全日本トラックチャンピオンシップ 開催 https://jbcfroad.jp/race/142/

日 時:2021年11月6日、7日 会 場:山梨県笛吹市 境川自転車競技場



レース風景



表彰式

③第55回 JBCF 東日本ロードクラシック 群馬大会 開催

https://jbcfroad.jp/race/113/ https://jbcfroad.jp/race/114/

日 時:2021年4月24日~25日 会 場:群馬県みなかみ町 群馬サイクルスポーツセンター







表彰式

④第55回 JBCF 西日本ロードクラシック 広島大会 開催

https://jbcfroad.jp/race/121/ https://jbcfroad.jp/race/122/

日 時:2021年7月3日、4日 会 場:広島県三原市 中央森林公園



レース風景



レース風景

⑤第52回 JBCF 東日本トラック 開催

https://jbcfroad.jp/race/126/

日 時:2021年8月28日、29日 会 場:長野県松本市 美鈴湖自転車競技場



レース風景



表彰式

⑥第54回 JBCF 西日本トラック 開催

https://jbcfroad.jp/race/125/

日 時:2021年7月31日、8月1日 会 場:大阪府岸和田市 岸和田競輪場





レース風景

表彰式

⑦第19回 JBCF 石川サイクルロードレース 開催

https://jbcfroad.jp/news/123 https://jbcfroad.jp/race/124/

日 時:2021年7月10日、11日 会 場:福島県石川郡 石川町ほか



レース風景



レース風景

2 予想される事業実施効果

新型コロナウィルス感染症感染拡大を最大限予防する中で、全国各地で継続的に自転車競技会を開催していくことで、競技力の向上とともに、スポーツ観戦ファンには自転車競技の迫力と面白さをアピールしていきます。そして、競技人口のすそ野拡大につなげていきます。また、将来的には、全国のスポーツ愛好者やスポーツイベントを開催している自治体を巻き込んで、サイクリング等の自転車によるスポーツ人口を増やし、スポーツ庁の取り組み「Sport In Life」にも寄与できます。

- 3 補助事業に係わる成果物
- (1)補助事業により作成したものなし
- (2)(1)以外で当事業において作成したものなし
- 4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名: 一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟(ゼンニホンジツギョウダ

ンジテンシャキョウギレンメイ)

住 所: 〒141-0021

東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル5階

代 表 者: 理事長 安原昌弘(ヤスハラマサヒロ)

担 当 部 署: 事務局(ジムキョク)

担 当 者 名: 平木里美(ヒラキサトミ)

電話番号: 03-5475-8781

F A X: 03-5475-8740

E-mail: s.hiraki@jbcf.or.jp

U R L: https://jbcfroad.jp/

2021 年度 JKA 補助事業 (2021P-010) 一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟 自己評価委員会 議事録

日 時:2022年6月27日(月)17:00~17:30

場 所:自転車総合ビル 6F 会議室(602) 及び WEB 会議システム(Z00M)

出 席:安原昌弘、小島裕樹、田中真美子

(ZOOM による出席): 栗村修、今中大介、佐藤成彦、加地邦彦、浅田顕、村上嘉之、

大久保薫(監事)

事務局:力石達也、平木里美

1. 議 題

「2021年度 自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する補助事業」について、事前計画と対比して自己評価を行う

2. 議事概要

理事会の終了後、2021 年度の JKA 補助事業について、評価委員会を行った。事務局から全7事業の事前計画と比較したそれぞれの個別項目評価案が示され、それに基づき、委員会にて総合評価を行った。

(1)事業全体についての意見・所感

2020年に続き2021年も、新型コロナウィルス感染症の拡大により、全国各地でスポーツ競技会は中止、延期、縮小を余儀なくされたが、5月に閣議決定された「第2次自転車活用推進計画」に基づき、活力ある健康長寿社会の実現のためにも、当連盟の責務として、感染防止に取り組みながら、新しい生活様式の中で、自転車競技大会を継続して開催し、競技の場を提供することで、サイクルスポーツの振興、普及、健康増進に努めていきたい。

(2)優れている点、課題、改善点

2021年も新型コロナウィルス感染症の影響があったが、昨年に引き続き、安全・安心な大会 運営を行い、全国各地の自転車競技を志す、愛好するチーム、選手のために、競技の場を提供し、 競技の普及、振興、健康増進に努めることができた。また、開催地のアピールなどの地域振興に ついては、コロナ前より活動しにくいこともあり、まだまだ注力が足りないので、社会情勢を見 極めながら、努力していかねばならない。

(3) その他アピールしたい点

2020、2021年は新型コロナウィルス感染症の影響により、予定していた競技大会に関し、日程や開催地を変更あるいは中止せざるを得ない状況もあったが、可能な限り、選手に実戦強化の機会を与えるため、衛生面での安全性にも配慮しながら、継続して大会を開催することができた。2022年も引き続き、公平で安全な大会運営を行い、自転車競技の普及促進及び競技力の向上に努めたい。

以上

(文責: JBCF 事務局)